

国文学論叢 第五十二号

糸井通浩教授退職記念号

目次

糸井通浩先生を送る……………越前谷 宏 (I)

糸井通浩教授 略年譜…………… (IV)

糸井通浩教授 著述目録…………… (VII)

* * * * *

耳を聞く —— 『枕草子』の耳伝……………安藤 徹 (1)

薫の「コギト」……………櫻井清華 (17)

無住『沙石集』における習合思想の一過程……………吉田 唯 (37)

——真言の「両界」と「両宮」について——

龍谷大学図書館蔵 忠重本徒然草の本文に関して……………木村雅則 (54)

杉田勘兵衛刊本の一特色……………和田恭幸 (68)

先達はあらまほしき —— 「名所図会」と旅人……………西野由紀 (75)

北原白秋 —— 詩・短歌の時代の総括(明治四十二年〜大正二年)……………中路基夫 (92)

武田泰淳と俳句雑誌『艸屋』の周辺……………木田隆文 (108)

(附、『艸屋』細目) および『武田泰淳(沙通)』『艸屋』掲載俳句一覽)

安吾とサルトル	室	鈴香 (124)
彙報		(140)
『エソポのハブラス』の〈ニ〉と〈ヘ〉について	来田	隆 (左1)
——『天草版平家物語』との比較——		
日英バイリンガル児童の物語りに見られるトピック導入・維持のパターン	ナラティヴ分析を通して	齊藤百恵 (左14)
「敢」の日本語訳に関する研究		張偉莉 (左26)
補助動詞「くる・오다」の焦点化による意味分類		徐民靜 (左42)
——日韓両言語の対照研究の観点から——		
第三の可能		下岡邦子 (左59)
格助詞「が・の」の構文論的考察		山本智佳子 (左78)
「ぱくる」語源考		辻本桜子 (左97)
シャドーイングの日本語音声教育における有効性		萩原廣 (左112)
——単音、アクセント指導を中心に——		
思考動詞「思う」の文末表現について		桑山京子 (左127)
鯖江藩進徳館の蔵書		膽吹覚 (左141)